

(3) 外国語

昨年度の課題

継続課題

- まとまりのある英文を読んで、その概要や要点を把握することに課題がある。

【今年度の出題のねらい】

- 読んだ内容についてその概要や要点を把握することができる。

A問題コミュニケーション英語 I 4 (2)

A問題コミュニケーション英語 I 4 (2)

次の対話文を読んで、下の問いに対する答えとして最も適切なものを、あとの ①～④の中から選び、その番号を書きなさい。

Miki : This is one of the most famous shopping malls in Hiroshima, Emily.

Emily : Wow! It's nice. I am so excited to be here!

Miki : I am happy to hear that. Before going shopping, let's eat something.

Emily : Sounds good. What do you want to eat?

Miki : Udon is delicious. It's 400 yen. I'll take one. How about you? Are you going to eat udon, too?

Emily : No, I'll take Onomichi ramen! I know Onomichi ramen is one of the local specialties of Hiroshima, right? It's 750 yen.

Miki : Oh, I have a coupon for ramen. You can buy it for 650 yen.

Emily : Great! Oh, there is an ice cream stand. I hear the lemon sherbet is very popular. One lemon sherbet costs 300 yen. I will buy one for dessert. Do you want one, too?

Miki : No, thank you. Actually, I'm on a diet.

問い : How much will they pay in total?

- ① 1,350 円 ② 1,450 円 ③ 1,650 円 ④ 2,100 円

解答状況及び誤答分析

解答類型	① (正答)	②	③	④	上記以外の解答	無解答
割合 (%)	58.7	16.9	5.0	18.1	0.0	1.2

この問題では、複数の必要な情報を正しく処理する力が必要である。正答①を選ぶためには、ラーメンの割引券があること、シャーベットを1つ購入することの2点を押さえ、計算する必要がある。

英文を正しく読み取ることができず、割引券に気付けなかった場合は②、出てきた数字をすべて足した場合は④と解答したと考えられる。通過率が 58.7%とやや下降しており、「読んだ内容についてその概要や要点を把握する力」の定着状況をみるため今後も継続課題とする。

【関連する過去の問題】

A問題コミュニケーション英語 I 4 (2)

次の対話文を読んで、下の問いに対する答えとして最も適切なものを、あとの①～④の中から選びその番号を書きなさい。

Naomi : This is one of the most famous baseball stadiums in Hiroshima, Emma.

Emma : Wow! It's nice. I am so excited to be here!

Naomi : I am happy to hear that. Before the game, let's eat something.

Emma : Sounds good. What do you want to eat?

Naomi : *Udon* is delicious. It's 400 yen each. I'll take one. How about you? Are you going to eat *udon*, too?

Emma : No, I'll take *Okonomiyaki*! I know Hiroshima is famous for *Okonomiyaki*, right? It's 700 yen.

Naomi : Oh, I have a coupon for *Okonomiyaki*. You can buy it for 600 yen.

Emma : Great. Oh, there is an ice cream stand. I hear the ice cream is very popular. One ice cream costs 250 yen. I have to buy one.

Naomi : I'll buy one, too.

問い : How much will they pay in total?

- ① 1,200円 ② 1,300円 ③ 1,400円 ④ 1,500円

解答状況及び誤答分析

解答類型	①	②	③	④(正答)	上記以外の解答	無解答
割合 (%)	5.9	19.7	6.9	66.6	0.1	0.9

この問題では、複数の必要な情報を正しく処理する力が必要である。具体的には、お好み焼きの割引券があること、アイスクリームを2つ購入することの2点を押さえ、計算をする必要がある。平成27年度は、選択肢の金額を100円単位で統一するという変更を行った。その結果、通過率が平成26年度の53.0%から66.6%へ13.6ポイント上昇した。また、設定通過率55.5%を超えており、一定の改善がみられた。

B問題コミュニケーション英語 I 4 (1)

次の 内の英文は、下の英文中の (①) ~ (④) のどの位置に入るのが最も適切ですか。その番号を書きなさい。

In other European countries, however, people like to drink coffee more than tea.

Tea is one of the most popular drinks in England. People in England drink tea many times a day. (①) They like to drink tea when they get up, have lunch, take a short rest at work, and before going to bed. (②)

People in England only started drinking tea about 400 years ago. In the late afternoon, English people liked to get together and enjoy talking over tea with small sandwiches and cakes. (③) They started the custom called “afternoon tea” in the 19th century and it became very famous. (④) But now the custom is not so common in an ordinary home in England.

(注) custom : 習慣 common : よくみられる ordinary : 普通の

解答状況及び誤答分析

解答類型	①	② (正答)	③	④	上記以外の解答	無解答
割合 (%)	15.2	37.7	23.1	23.0	0.0	0.9

この問題では、まとまりのある英文を読んでその概要と要点を把握する力が必要である。正答②を選ぶためには、まず挿入する文の内容を理解し、接続詞 however の役割に注目する。加えて、選択肢の前後にある代名詞 they が示すものを理解した上で、各段落の話題が何であるか考える必要がある。

この問題の設定通過率を 65.0% に設定し、「読んだ内容についてその概要や要点を把握する力」の定着状況を見ることとした。平成 27 年度の平均通過率 42.7% から 37.7% へ 5.0 ポイント下降しており、「読んだ内容についてその概要や要点を把握する力」の定着状況を確認するため、今後も継続課題とする。

【関連する過去の問題】

B問題コミュニケーション英語 I 4 (2)

次の 内の英文は、下の英文中の (①) ~ (④) のどの位置に入るのが最も適切ですか。その番号を書きなさい。

This helps the reindeer to see better during winter.

Reindeer's eyes are very colorful. Though they are golden yellow in summer, their eyes become deep blue in winter. (①) Reindeer need their special eyes because of where they live. (②) In the Arctic tundra, the lighting changes a lot from season to season, and winter nights are long. (③) Reindeer's dark blue eyes catch more light. (④) If their eyes didn't change colors, reindeer could not find food or avoid dangerous animals, like wolves.

(注) reindeer : トナカイ Arctic tundra : 北極地方のツンドラ (凍土帯)

解答状況及び誤答分析

解答類型	①	②	③	④ (正答)	上記以外の解答	無解答
割合 (%)	12.8	18.9	24.6	42.7	0.0	1.0

この問題では、正答④を選んだ生徒の割合が42.7%に留まっており、問題文を読んで、文と文のつながりを正しく理解する力の育成が必要である。具体には、挿入すべき文のThisがトナカイの青い目がより多くの光を取り入れることを示していること、そのことが冬に役立つことの2点を押さえ、正しい位置に挿入する必要がある。平成27年度は、指示語のThisを正しく捉えられていない生徒が多かった。その結果、通過率が平成26年度の63.9%から42.7%と21.2ポイント下降したため、継続課題となった。

【改善状況と課題】 ● : 課題

- A問題コミュニケーション英語 I 4 (2) の通過率は、平成27年度の66.6%から58.7%と7.9ポイント下降した。割引券があることが読み取れなかったことが原因と考えられる。
- B問題コミュニケーション英語 I 4 (1) (平成27年度は4 (2)) の通過率は、平成27年度の42.7%から、5.0ポイント下降した。
- 継続的に、「読んだ内容についてその概要や要点を把握する力」の定着をみる必要がある。

【学校における教科の指導と設問の通過率との関連】

指導 外国語科では、複数の情報を整理して概要や要点を正確に読みとったり、文章全体の展開を把握したりする活動を取り入れている。

		よく・ややあてはまる	あまり・まったくあてはまらない
通過率 (%)	A問題 4 (2)	63.2	40.2
	B問題 4 (1)	39.1	30.7

- ・ 相関がある。
- ・ 「あてはまる」と回答した学校の生徒と「あてはまらない」と回答した学校の生徒との通過率の差は、A問題で23.0ポイント、B問題で8.4ポイントである。

指導改善のポイント

- 読んだ内容に対する自分の考えなどをグループ内で交流し合うなどして、自分の考えを整理・統合し、表現する学習活動を取り入れることが必要である。

⇒p p. 68-69

- 対話を聞いて、その概要や要点を把握することは改善。

【今年度の出題のねらい】

- 対話を聞いて、その概要や要点を把握することができる。

A問題コミュニケーション英語 I ① (5), B問題コミュニケーション英語 I ① (5)

A問題コミュニケーション英語 I ① (5), B問題コミュニケーション英語 I ① (5)

英語による対話を聞き、その後続く質問の答えとして最も適切なものを①～④の中から選び、その番号を解答用紙に書きなさい。対話と質問はそれぞれ2回放送します。

(音声問題CD原稿)

☆: What shall we eat for dinner?

★: Well, I had a small sandwich and curry for lunch. What did you have?

☆: I had a hamburger. Then, why don't we have pasta this evening?

★: Good idea.

☆Question: What are they going to eat for dinner?

- ① Pasta. ② Hamburgers. ③ Curry. ④ Sandwiches.

解答状況及び誤答分析

解答類型		① (正答)	②	③	④	無解答
割合 (%)	A問題	76.6	10.8	3.4	8.7	0.6
	B問題	78.5	9.9	3.1	8.2	0.4

この問題は、対話を聞いて、その概要や要点を把握することをねらいとしている。通過率が、平成27年度A問題では72.1%から平成28年度は76.6%となり4.5ポイント、また、平成27年度B問題では77.3%から平成28年度は78.5%となり1.2ポイント上昇している。二人が昼食で食べたものがそれぞれ「サンドウィッチ」と「カレー」、「ハンバーガー」であることと、「今夜はパスタを食べよう。」、「よいアイデアだね。」という提案の内容を聞き取ることができた生徒が増加したと考えられる。

【関連する過去の問題】

平成27年度 A問題コミュニケーション英語 I ① (5), B問題コミュニケーション英語 I ① (5)

英語による対話を聞き、その後続く質問の答えとして最も適切なものを①～④の中から選び、その番号を解答用紙に書きなさい。対話と質問はそれぞれ2回放送します。

(音声問題CD原稿)

☆: What shall we eat for dinner?

★: Well, I had pasta for lunch. What did you have?

☆: I had some sandwiches. Then, let's have curry this evening.

★: Good idea.

☆Question: What are they going to eat for dinner?

- ① Curry. ② Hamburgers. ③ Pasta. ④ Sandwiches.

解答状況及び誤答分析

解答類型		① (正答)	②	③	④	無解答
割合 (%)	A問題	72.1	2.4	16.5	6.2	2.7
	B問題	77.3	2.2	12.9	5.1	2.4

平成27年度 A問題コミュニケーション英語I 1 (5), B問題コミュニケーション英語I 1 (5) は、対話を聞いて、その概要や要点を把握する力をみることをねらいとしている。通過率はそれぞれA問題で72.1%, B問題で77.3%であった。

【改善状況と課題】 ○ : 定着

- 通過率を経年比較するため、ほぼ同一の問題を出題したところ、A問題では72.1%から76.6%で4.5ポイント、B問題では77.3%から78.5%で1.2ポイント上昇した。対話を聞いて、その概要や要点を把握する力が定着していると考えられる。

指導 外国語科では、学習した文法事項や表現を用いて日常生活に関わる内容を聞いたり表現させる活動を取り入れている。

		よく・ややあてはまる	あまり・まったくあてはまらない
通過率 (%)	A問題 1 (5)	77.7	66.2
	B問題 1 (5)	79.5	69.7

- ・ 相関がある。
- ・ 「あてはまる」と回答した学校の生徒と「あてはまらない」と回答した学校の生徒との通過率の差は、A問題で11.5ポイント、B問題で9.8ポイントである。